

平成 21 年 3 月 31 日現在

研究種目：基盤研究 (B)
 研究期間：2006～2008
 課題番号：18380136
 研究課題名 (和文) コメ市場の自由化に向けた生産対応と政策設計のための計量経済学的研究
 研究課題名 (英文) Econometric Studies concerning about Japanese Rice Policy in Rice Liberalization

研究代表者
 清水 昂一 (SHIMIZU KOICHI)
 東京農業大学・国際食料情報学部・教授
 研究者番号：80109553

研究成果の概要：今年度は最終年度にあたるので研究成果の論文集出版に向けて、各研究分担者は各研究課題に対応した論文を執筆した。論文集は、コメ関税自由化以降のコメを取りまく環境変化を【消費】、【生産】、【環境】、【国際】の4分野に分け、研究分担者がそれぞれの分野で12本の論文を書き上げ出版する。出版社は農林統計出版株式会社を予定しており、出版次期は2009年9月ころである。

交付額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
2006年度	5,100,000	1,530,000	6,630,000
2007年度	4,700,000	1,410,000	6,110,000
2008年度	4,600,000	1,380,000	5,980,000
年度			
年度			
総計	14,400,000	4,320,000	18,720,000

研究分野：農学

科研費の分科・細目：農業経済学

キーワード：①コメ自由化 ② 計量経済 ③環境評価 ④米政策大綱

1. 研究開始当初の背景

WTOにおける農業交渉は最終局面を迎えつつある。わが国コメ部門に関しては長期的な見通しとして、さらなる市場開放圧力は継続することが予想される。経済連携協定 (EPA) ないし自由貿易協定 (FTA) による二国間関係の重要性も高まっており、この点からも、より市場適応性の高いコメ生産・流通体制の確立が求められる。

2. 研究の目的

2003年公表の米政策改革大綱が示唆する一つの目標年次である2010(平成22)年以降を、とりあえずの目標年次として、さらに長期的な視点に

立って、新たなコメ経済の展望と政策の方向性を、おもに経済理論的・定量的な視点から示唆することを目的とする。

3. 研究の方法

- ・コメ需要と消費者行動に関する計量分析
- ・米政策改革大綱の新制度下における産地対応と米生産調整の方向性
- ・国境措置の変更による影響と国際環境
- ・水田農業をめぐる環境要素の経済的評価および内部化に関する計量分析

4. 研究成果

研究成果は論文集の形で2009年9月に2点出版する。

- 【生産・環境分野】川崎、上岡、田中、岩本、
【消費分野】草刈、鈴木、茅野、堀田、平尾
【貿易分野】小林、斎藤、金田

5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 29 件)

- ・小林弘明(2008)「フードシステムとの関連からみたバイオマスエネルギーの動向と可能性」、フードシステム研究、第15巻2号、pp.30-43.
- ・鈴木充夫(2008)「山形 A 農協米の品質分析 I」、農業経営研究、第46巻2号、pp.23-28.
- ・金田憲和(2008)「東アジア域内における食料の産业内貿易」、2008年日本農業経済学会論文集、pp.534-541.

ほか26件

[学会発表] (計 26 件)

- ・草刈仁(2009)、「農業と社会厚生」、日本農業経済学会、筑波大学.
- ・川崎賢太郎(2008)「品目横断政策が北海道畑作農業に及ぼす影響 - Supply Response Model による分析 -」日本農業経済学会、宇都宮大学.

ほか24件

[図書] (計 2 件)

2009年9月に下記の図書を出版予定.

タイトル: 日本農業への提言(仮題)、出版社、全国協同出版株式会社

タイトル: 新たなコメ経済の動向と展望(仮題)、出版社、農林統計出版株式会社

[産業財産権]

○出願状況(計0件)

○取得状況(計0件)

[その他]

なし

6. 研究組織

(1) 研究代表者

清水昂一 東京農業大学教授

(2) 研究分担者

鈴木充夫 東京農業大学教授

平尾正之 東京農業大学教授

小林弘明 和光大学教授

茅野甚次郎 宇都宮大学教授

堀田和彦 九州大学大学院准教授

金田憲和 東京農業大学准教授

斎藤勝宏 東京大学大学院准教授

草刈仁 神戸大学大学院准教授

加藤弘治 宇都宮大学准教授

上岡美保 東京農業大学准教授

田中裕人 東京農業大学准教授

岩本博幸 東京農業大学准教授

(3) 連携研究者

川崎賢太郎 農林水産省農林水産政策研究所・国際政策部・研究員